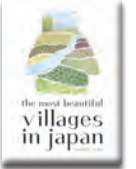




広報かわねほんちょう



11

2016
No, 133

川根本町

このまちがもっとも〜っと好きになる



♪ 歌おう、大きな声で ♪

北地域小学校音楽発表会 全員合唱「花は咲く」

カヌーで、

クルマ
愛車で、

川根本町を駆け巡る——

第19回リバーレイド開催

「環境体感スポーツ」 7年ぶりに町内で開催

カヌーや自動車に乗ってさまざまな競技に挑む環境体感スポーツ「リバーレイド」が、10月1日から翌2日までの日程で、八木キャンプ場（奥泉区）を拠点に町内各地で開催されました。

リバーレイドは、平成6年に新潟県で始まり、その2年後には旧本川根町で初開催されました。町内開催としては平成21年以來7年ぶりの開催となる今回は、町内外から約1000人が参加しました。

開会式では、大会名誉顧問を務める鈴木町長が「またここで大会が開催されることをうれしく思う。雄大な自然を大いに満喫してほしい」とあいさつしました。参加者は4人で参加する「リバーレイドクラス」とカヌー以外の競技に2人以上で参加する「ビジタークラス」に分かれて、周辺林道での自動車タイムトライアル、接岨湖カヌー競技場や大井川でのカヌーを使った競技など、2日間で10種目の合計得点を競いました。



リバーレイドは・・・

「人とクルマと自然の共生」がテーマ

- ① 2～4人1組で参加する環境体感スポーツ
- ② 1泊2日で行われるキャンプスタイルラリー
- ③ 「ゲーム」を通じて環境保全と生物多様性を体感





大会 フォト レポート

①スタート前の「車検」に合格すると、大会への参加が許可される／②悪路を走破するクルマにくぎ付け／③鈴木町長が大会スタートの旗を振った／④正確さと速さが求められる「タイヤ交換」レース／⑤距離と記号のみの簡単なコマ図だけを頼りにクルマを走らせる／⑥町内のスタッフがカヌー競技の運営を担当した／⑦白熱の「カヌー玉入れ」／⑧息を合わせてオールをこぐ「カヌー綱引き」／⑨水槽に見立てたカヌー内で泳ぐアマゴを川へ放流するチェックポイント



ビジタークラス優勝
チーム
「MONSTER」
(会から)
佐藤 健一 さん
かおり さん



リバーレイドクラス優勝
チーム「e=mc²-1」
(会から)大島 一 さん
高橋 勉 さん
大津 聡 さん
松原 美樹 さん

「藤枝市から夫婦で参加しました。初出場でいきなり優勝でき、びっくりしています」(かおりさん)。「印象に残った競技は『タイヤ交換』。ガソリンスタンドでのアルバイト経験が生かせました。次回までにあと2人集めて、ぜひカヌー競技にも参加してみたいです」(健一さん)。

「熊本県や神奈川県など居住地はバラバラですが、バイクやカヌーという共通の趣味を持つ仲間たちで挑戦しました。接岨湖でのカヌーの『ロングレース』はとても疲れたけど楽しかったです。今回は、メンバーそれぞれで別チームを作って、競い合ってみてくださいね」(松原さん)。

リバーレイドは、このテーマをもって地域の活性化を図るための、壮大な実験場でもあります。だからこそ、より多くの地元の皆さんとともに、その可能性を探求していければと考えています。

これは「人(クルマ)と自然」という構図だけでなく、「人と人」という関係においても同じです。例えば、今大会でも各地からの参加者を地元の皆さんは温かく迎えてくれました。大自然のもと、参加者同士でも世代を超えたふれあいが見所で見られました。

まずは、地元住民の方をはじめとする大会スタッフに感謝です。皆さん一人一人の尽力がなくては、今大会を成功させることができませんでした。

「人とクルマと自然の共生」
リバーレイドは壮大な実験場

大会トータルプロデューサー
(リバーレイド発案者)



自動車環境探求家
横田 紀一郎 さん





国道362号
 「(仮称)青部トンネル」
 ▼トンネル総延長:324㍎
 ▼供用開始予定:平成30年3月



青部バイパス全線開通へ向けて 国道362号「(仮称)青部トンネル」 掘削工事始まる

写真(右)町内幼稚園・保育園児らによる工事関係者への応援ボード(中央)掘削工事が始まった青部側のトンネル入口(右下)起工式で式辞を述べる鈴木町長(左下)迫力ある重機の下、勇壮な赤石太鼓が響く

10月3日、国道362号青部バイパス(仮称)青部トンネルの起工式が、青部区側のトンネル入口付近にて挙行されました。式典には鈴木町長をはじめ、県交通基盤部・村松部長や関係者約100人が出席しました。

鈴木町長は「青部バイパスの全区間開通は、地域住民の生活基盤として経済活動や安心安全な暮らしを支え、大井川流域の連携をさらに深める一助になるものと確信している。本町が文字通り一体化していくために必要なこの道路が、関係者の皆さまのご協力で無事に開通することを願います」と式辞を述べました。

工事の安全を祈願して
 起工式を挙行



固い岩盤も掘り進めることができる掘削機▶

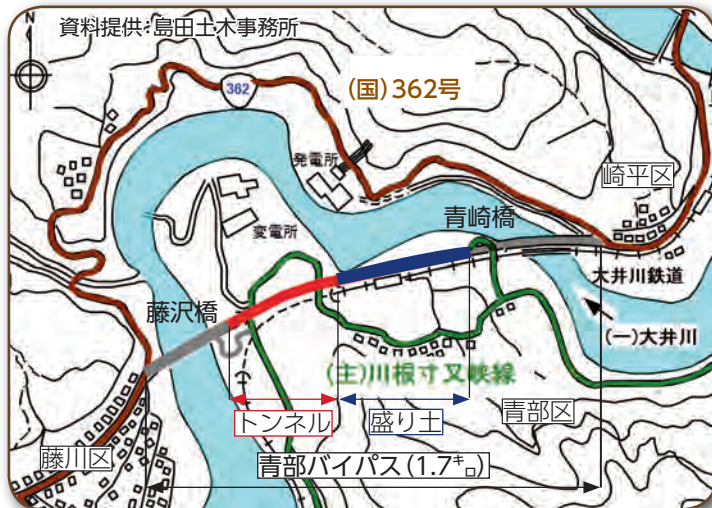
バイパス工事概要

トンネルが開通することで バイパス全区間で供用開始に

藤川区から崎平区までの約3^{キロ}の区間は、普通車同士でもすれ違いが困難となる箇所が多く、日常生活の不便、観光シーズンの片側交互通行実施による渋滞を引き起こしています。

このため、県ではこの狭隘区間の解消を目的に、青部バイパスの整備を進めてきました。

平成15年に開通した青崎橋(青部区～崎平区)、平成26年に開通した藤沢橋(藤川区～青部区)に続き、「(仮称)青部トンネル」が開通することで、青部バイパスの全区間(1.7^{キロ})での供用が開始されることとなります。



寄せる期待

町内商工観光団体の会長に聞く



「商業圏の一体化と
商工業者の交流を
促進させる一助に」

町商工会
中村 國海 会長

本町の商工業における目標として「旧町単位となっている商業圏の一体化」があげられますが、旧2町間の狭い道路は、この目標に対する大きな障壁となっているように感じています。

今後、青部バイパスが全線開通して両地域の相互アクセスが容易となることは、例えば「旧中川根町域の住民が旧日本川根町域の商店まで足を伸ばす」というように、町内の商業圏に一体化をもたらすための一助となるはずです。また両地域の商工業者同士の交流が、今まで以上に活発になることも期待しています。物流面では、安全かつ速やかな輸送が可能となるのが大きな利点となります。

青部バイパスが開通した暁としては、さらに国道362号「富士城バイパス」の一刻も早い完成と静岡市へのアクセス改善を強く望むところです。



「移動時間の短縮が
さらなる観光振興へ
つながるように」

町まちづくり観光協会
望月 孝之 会長

現在、藤川区から崎平区までの区間は、町内を車で訪れる観光客にとっての難所となっています。

青部バイパスが開通すれば、普通車はもちろん大型の観光バスでもスムーズな通行が可能となります。観光業に携わる者として非常にありがたいことと思っていますが、同時に、観光業へのメリットを最大限に活かしていく工夫の必要性も実感しています。例えば、道路整備によって観光客の移動時間が短縮されますが、その時間を活用して町内での観光をより満喫してもらえるように、関係者で知恵を出し合い実行していくことが大切です。

町内には、観光客が不安を感じながら通行している区間がまだあります。引き続き各団体が一丸となって、そうした道路の早期整備への働きかけを続けていくことが重要だと考えています。

トンネル工事ががんばってね!



町内園児らが工事関係者を応援

起工式には、町内の幼稚園と保育園から園児70人も駆けつけ、トンネルの絵や「おしごとがんばってね」などのメッセージが書かれた手作り応援ボードを、工事関係者に手渡しました。

応援ボードを受け取った工事事務所の山下和也所長は「事務所内に飾り、毎日これを見ながら、無事に工事を進められるように頑張ります」と笑顔で感謝しました。

Kawanehoncho Town
Shizuoka, Japan
City of Surrey
British Columbia, Canada



カナダ
ブリティッシュコロンビア州
サレー市



7/25 - 8/5

中学生海外英語研修

教育委員会は、次代を担う国際性豊かな青少年を育成することを目的に、中学生海外英語研修を開催しています。今年は、中川根中学校12人、本川根中学校4人の計16人の中学2年生が、カナダのサレー市を拠点に10日間の研修に臨みました。異国の地で、慣れない英会話や初めてのホームステイに悪戦苦闘しながらも、カナダの人々の温かさに触れ、さまざまなことにチャレンジしてきました。

カナダにおける海外英語研修は、私にとってまさに驚きの連続でした。道路の広さや車の大きさ、広大な土地などスケールの違い、雄大に流れる川や近代的なブリッジ、緑豊かな公園など自然との調和、そしてさまざまな人種や文化など多民族国家としてのカナダ、どれをとっても私には新鮮で、心躍る出会いがありました。その中で、特に印象に残っていることは「インディペンデント(※)な教育」ということです。私がお世話になったホストファミリー宅では、自分が使った食器は自分で洗う、自分の衣服は自分で洗濯するというように小さいときから、自分のことは自分でやるという習慣を身に付けさせていました。ブライアン先生をはじめ、ホストファミリーの方々、日本人スタッフの皆さんなどとても親切で温かなおもてなしがあり、大変有意義な研修になりました。ありがとうございます。

※インディペンデント・・・自立的



本川根中学校長 (引率)
渡邊 朗由



中川根中学校 教諭 (引率)
野口 智香

さまざまな国の人が共存する現代社会において、多様な文化を理解し、認め合うことはとても重要なことだと思います。各教科の授業では、諸外国の歴史や言語、音楽などに触れ、様々な文化を知る機会があります。しかし、直接見たり触れたりすることは、そう多くはありません。本研修では、現地の方と触れ合い、生活を共にする中で、言語や食事、生活習慣を実際の体験を通して知ることができました。生徒にとってこの経験は、様々な文化に対する視野を広げ、とても深く心に残るものになったと思います。この経験を活かし、グローバル社会の中でより良い人間関係を築いていくことができるよう、指導していきたいです。

このような貴重な機会をいただいたこと、さらに様々な場面での御協力に、心より感謝いたします。ありがとうございます。

僕がカナダ研修で体験したことはたくさんあります。日本とは異なる文化、生活、言葉などいろいろな違いがありました。

言葉はもちろん日本とは違い、コミュニケーションを取るのがとても難しかったです。自分分は、しっかり英語を使っているつもりでも、イントネーションの違いや、声の大きさを伝わらないことがあります。コミュニケーションを取るのが難しかったです。でも最後の日には、自分からも話しかけることができよかったです。

カナダ研修では、少し自分に自信を持てるようになったと思います。間違ってもいいから発言してみようと思ひ、勇気を出すことができました。これからの生活も自分から発言する勇氣をもつて、発表していきたいです。



中川根中学校2年
渥美 健太郎

僕は、英語が苦手です。でも、いろいろなことにチャレンジしたいと思ひ、カナダ英語研修に参加しました。

カナダに到着してからは、緊張してしまい不安な気持ちのままホストファミリーに会いました。しかし、優しさあふれる笑顔で迎えてくれたので、楽しみな気持ちに変わっていききました。ホストファミリーとは、カヤックに乗ったり、ハイキングに行ったり、たくさんのお出かけができました。初めは、英語だけの生活になかなか慣れることができなくて悩みましたが、分かりやすくゆっくり話してくれたらひ、僕の英語を真剣に聞いて笑顔で応えてくれたりしました。他にもたくさんのお出合いがあり、英語でコミュニケーションを取ることができました。僕にとってこの研修は、最高の思い出になりました。



中川根中学校2年
岡本 風舞

WELCOME
TO
CANADA!



私はこの十日間の研修で、たくさん英語に触れ、学習することができました。しっかり会話をするときはもちろん、ちょっとしたやり取りでも英語を使わないといけないので、楽しかったことと同じくらい大変なこともありました。研修の前は、カナダの人達とたくさん話したいと思ひていたけれど、実際に会話をしてみると、言葉に詰まってしまうことがたくさんありました。でも、それによって積極的にコミュニケーションを取ろうとする力も出てきました。今後の生活では、その力を生かして、意見を積極的に述べられるようにしていきたいです。



中川根中学校2年
小澤 慧納

「英語力と、コミュニケーション力を上げること」を目標に研修に臨みました。やはり本場の英語は速く、聴き取ることが大変で英語力がないことを痛感しました。しかし、ホストファミリーはそんな僕に、ゆっくりとした簡単な英語で話しかけてくれ、単語や文法を調べ、たくさん話していくうちにスピードにも慣れて会話が楽しくなりました。カヤックや花火、日本食レストランにも連れて行ってくれてとても楽しい時を過ごしました。

この研修で学んだことはたくさんありますが、特に感じたのはいろいろな人に何度も助けられ、僕は言葉は違ひても、人を思いやる気持ちや行動に移すことが大切だと実感しました。今まで、気付いていても行動に移すことができなかったことがあったので、これからの生活にこの体験を生かし、思いやる気持ちを行動に移していきたいです。



中川根中学校2年
勝山 瑞希



私はカナダ研修に行き、日本との違いを見つけてきました。一つ目は多民族国家であるということですが、カナダには色々な国の方がいましたが、差別や偏見などはありませんでした。日本は多民族国家ではありませんが、お互いの存在を認め合う姿勢を日本でも見習いたいと思いました。

二つ目は言葉です。カナダでは一切日本語は使いませんでした。私は、どのように言えばいいのか分からないときが多くありました。そのときは、自分がわかる単語を言ったりしましたが、私の今の英語力ではダメだなと思いました。だから自主学習や英語の宿題などで、まずは単語の学習から取り組み、コツコツ勉強して文法も覚えていきたいです。また、三年生になると受験があるので、この経験を生かし、これまで以上に一生懸命学習に取り組んでいきたいです。



#5 Airi Konishi
中川根中学校2年
小西 愛梨

私は、英語とコミュニケーションの力を上げることを目標としてこの研修に取り組みました。そのためにまず、ホストファミリーと過ごす時間で自分から何か話題を出し、話すことを毎日意識しました。しかし、会話をしても上手に言えず話が通じないこともありました。それでも最後まで伝えようと会話を続けることができたので良かったです。ほかにもカナダでたくさん体験をする中で、いろんな人と触れ合うことができました。



#6 Miyuki Koyabu
中川根中学校2年
小藪 美幸

私にとってカナダ研修は、とても貴重な体験になりました。ホストファミリーに会うまで、とても緊張していました。しかし、ホストファミリーと顔を合わせるのと、優しく、明るく話しかけてくれたので、うれしかったです。私は、ホストファミリーに自分の思いを伝えようと、自分の分かる英語で話しかけました。すると、ホストファミリーは、一生懸命理解しようとしてくれました。また、私に分かるような英文を使い、ゆっくり話してくれました。自分の言いたいことが、相手に伝わった時は、ほっとしました。カナダ研修を通して、コミュニケーションの大切さを学びました。これからの生活で、自分から積極的に思いを伝えていきたいです。



#7 Yuna Shimomura
中川根中学校2年
下村 優奈





#8 Tsukasa Suzuki

中川根中学校 2年
鈴木 東沙

僕がこのカナダ研修で学んだことは、自分の思っていることをしっかりと相手に伝えることです。僕は、あまり相手に自分の思いを伝えられませんでした。自分の思いをしっかりと伝えることは、とても大切だと思いました。カナダに行って一番困ったことは英語です。僕は、あまり英語が得意ではありません。ホストファミリーの人達は、たくさん色々なことを聞いてきました。分からないところもあったので、「もう一回言って」と聞き返すと、分かりやすくゆっくると言ってくれました。

この十日間は、僕にとってもとても良い体験となりました。自分の思いが相手に伝わると、とてもうれしかったので、「自分から積極的に」話すことを心掛けていきたいです。カナダ研修で学んだことを、これからも生かしていけるようにがんばります。



#9 Ayumi Fujita

中川根中学校 2年
藤田 亜由美

私はカナダ研修を通して、自分の英語力とコミュニケーション力を試すことができました。飛行機を降りたら、もうここからカナダ研修なんだと、とてもドキドキしました。

カナダに来て、ホストファミリーの方や、英語研修の先生方が、とても優しく温かく迎えてくれたことが、私の緊張をなくしてくれました。そのおかげで苦手とする英語でも積極的にコミュニケーションを取ることが目標に向けてがんばることができました。

カナダにいた八日間で、私は伝える大切さを学ぶことができました。伝えることでお互いの気持ちができることを実感できたので、これから、相手に積極的に話して、自分の気持ちを伝えたいです。



#10 Kayoko Hosoda

中川根中学校 2年
細田 佳代子

私はカナダで「伝え方」ということを学びました。ホストマザーに、休日に何をしたいかということや伝えるために、ホストマザーと筆談をしました。話すよりも、ノートに書くと、図が書けるので、より細かく伝えることができたと同時に、改めて、言葉が通じないことは、とてももどかしいなと実感しました。だからこそ、自分から積極的に話したり、トランプをしたりして、少しずつ、分からないことなどを聞くことができるようになりました。

カナダ研修に行くと、言葉が通じたことよりも、通じなかったことの方が多かったけれど、積極的にコミュニケーションが取れたと思います。この研修で学んだことを今後の生活に生かしていきたいと思えます。



私は、カナダ研修を終えて、改めて自分の語学力の無さというものを感じました。ホストファミリーの方との会話でも、伝えたいことが上手く文章に出来なくて、単語を電子辞書で調べても、伝えられずに諦めてしまうことが多かったです。伝えられないのはとても悔しかったです。だから、英語の学習にもっと力を入れていきたいです。

また、カナダと日本を比べた時、日本の方が優れている点がいくつもありました。私が一番そのことを感じたものは、公共トイレの清潔さです。カナダの公共トイレよりも日本のサービスエリアなどのトイレの方がとてもきれいに保たれているなと思いました。だから、日本は他の国と比べても素晴らしい所なんだと思いました。

これからは、自分の語学力を高めて日本の素晴らしさをいろんな人に伝えていきたいです。



中川根中学校2年
中村 愛香



私は、海外研修に参加して本場の英語を聞くことができたことがとても心に残っています。本場の英語は、私が思っていた以上に速くて少しびびりました。でも少しは相手の言っていることが分かり、文章にはなっていないけれど単語だけでも話すことができました。一生懸命伝えたいという気持ちがあれば相手もそれに応えようとしてくれるので、一生懸命伝えることができました。

今度は、この体験を生かしてもっと積極的に話したり意見を言ったりして、相手に自分の想いを伝えるようにしたいです。英語もまだまだ上手に話すことはできないけれど、伝えたいという思いをいつも持って相手と接していきたいです。そして、自分の思っていることをしっかり伝えられるように頑張りたいです。



中川根中学校2年
中村 梨瑚



私はカナダ英語研修を通して高められたことがあります。

それは、コミュニケーション力です。私は研修に行く前、コミュニケーション力が高めるという目標をもって、研修に臨みました。普段は、初対面の人と会うと恥ずかしがってしまい、なかなか話しかけることができませんでした。でも、ホストファミリーと初めて会ったときに、笑顔で明るく話しかけることができました。その日から毎日私は、思ったことを相手に積極的に話すことを意識して過ごしました。そのおかげで、怖がらずに恥ずかしがらずに、積極的に話しかけられるようになりました。

この研修を通して、自信をつけることができたので、これからの生活に生かし、英語力を高めて、またカナダへ行きたいと思っています。



本川根中学校2年
風間 夏希





#14 Koki Serizawa

本川根中学校 2年
芹澤 航貴

僕はカナダ英語研修を通して学んだことが二つあります。一つ目は、文化の違いです。カナダは多民族国家なので、町を歩いていると様々な人種の人がいきました。僕のホストファミリーはインド出身の方でした。食事では時々インドのお茶が出ました。他に、ハンバーガーやフライドチキンなどが出て、いろいろな物を食べることができました。

二つ目は、会話です。僕は、自分から話しかけることができませんでした。でも、ホストファミリーの方から話しかけてくれて、たくさん会話できました。

これからは、自分から話しかけられるように勉強していきたいです。



#15 Ryuya Nakano

本川根中学校 2年
中野 竜哉

僕がこのカナダ研修で一番がんばったことは、ホストファミリーと積極的に会話したこと。言葉がなかなか通じないこともたくさんありました。でもジェスチャーを使ったり、知っている単語をつなぎ合わせたりして伝えたいことを伝えられるように努力しました。特にホストファミリーと過ごした週末の二日間では、ハイキングやパーティーをして楽しい時間を過ごしながら、自分の英語力を鍛えることができました。

また、この十日間で日本とカナダとの文化の違いを知り、改めて日本の伝統の良さを感じることができました。

これからも、英語の勉強を大切にしていきながら、日常生活にも積極的に取り入れていきたいです。とても貴重な体験ができて良かったです。



#16 Raimu Matsuba

本川根中学校 2年
松葉 来夢

普段家にこもっている私は、カナダの大自然を目の前にして圧倒されてしまいました。そして日本語が全く使われない日々は、ある意味、新鮮で毎日がドキドキでした。

ホストファミリーと一緒に過ごしている時、話しかけられて少しとまどってしまいました。とても優しい人たちが分かりやすく言い直してくれたおかげで会話することも楽しくなってきました。

お店で買い物をする時も困りました。カナダドルのお金の単価がいまいちわからず、レジでお金を払う時に苦戦してしまいました。店員の方も手伝ったりしてくれるなどカナダの人の温かさに触れ、日本人同様人種は違っても心を通わすことができうれしかったです。

カナダと日本の文化はそれぞれ異なり、言語も違う中で、言葉で伝えながらお互いを知り、学べたことを自分の自信にして、人とのコミュニケーションを大切にしながら、自分のやりたいことにチャレンジしていきたいです。



感謝の思いを演奏に乗せて 9/25

動画
de
広報

「第12回赤石太鼓コンサート」、訪れた多くの観客を魅了

赤石太鼓保存会主催の「第12回赤石太鼓コンサート」が町文化会館にて開催され、約150人が訪れました。

アンコール1曲を含めた全11曲を演奏したほか、音楽ゲームの「太鼓の達人」を模したプログラムも披露し、観客を楽しませました。また「遠州吉田小山城太鼓」(吉田町)のメンバーも友情出演し、会場を盛り上げました。赤石太鼓保存会常任委員長の清水久貴さん(寺馬区=32歳)は「皆さまの支えに感謝し、これからも力を合わせ、地域を盛り上げていきたい」と話しました。



華麗なバチさばきと勇壮な音色で観客を魅了しました

10/7 「心ひとつに」北地域小学校音楽発表会

北地域小学校音楽発表会が文化会館ホールで行われ、町立4小学校の4年生以上の児童(中川根南部小は全校児童)は、練習してきた合唱と合奏をそれぞれ発表しました。



◀中央小学校

- ◎合奏:ひまわりの約束
- ◎合唱:気球にのって どこまでも

中川根南部小学校▶

- ◎合奏:IT'S THE HARD-KNOCK LIFE
- ◎合唱:トゥモロー



◀本川根小学校

- ◎合奏:海の声
- ◎合唱:ありがとう



中川根第一小学校▶

- ◎合奏:キセキ
- ◎合唱:フレンドシップ



山林火災に備えて手順を確認 10/5

消防救急広域化に伴い、広大な山間地域を有する本町で訓練

静岡市消防局の航空隊と島田消防署は、高郷区の河川敷多目的広場にて山林火災を想定した空中消火訓練を実施しました。

訓練には航空隊と島田消防署管内の職員合わせて約30人が参加しました。職員らは、大井川を水源として、着陸待機中の消防ヘリ「カワセミ」の給水タンクに素早く給水する手順を確認しました。離陸した「カワセミ」が空中から地上めがけて散水すると、訓練を見学していた近隣住民や三ツ星保育園の園児から、大きな歓声が沸きました。



三ツ星保育園児らが見守る中、散水訓練を数回実施しました

航空隊員の方にお話を聞きました

9/27 「火災の怖さ」を見事に表現

中川根南部小の山本くん、防火ポスターコンクールで金賞に輝く



作品は11月2日から27日まで町民ギャラリーにて展示します

島田消防署が秋の火災予防運動の一環として実施する「防火ポスターコンクール」の審査が同署にて行われ、中川根南部小6年の山本莉空くんが最優秀賞の金賞に輝きました。

このコンクールには、島田市と川根本町の小学生から209点の応募がありました。山本くんは「『炎』の字を人の顔のようにすることで、火災の怖さを表現しました。ちょっとした気の緩みでも火災がおきてしまうことを、このポスターで多くの人に伝えられたらうれしいです」と期待を寄せて話しました。

秋の夜長に優雅な舞 10/9

安倍川・大井川に伝承される「駿河神楽」のひとつ、徳山神楽が奉納されました

県指定無形民俗文化財の徳山神楽が、徳山神社(徳山区)にて奉納されました。江戸時代から伝わりとされる徳山神楽は、五穀豊穡と無病息災を祈願して毎年奉納されています。

当日は夕方から夜にかけて、女子小中学生が巫女姿で優雅に舞う「四座の舞」「天王の舞」や、徳山古典芸能保存会のメンバーによる燃え盛るたいまつを振り回す勇壮な「火の舞」など15種の舞が披露されました。軽妙なおはやしの音色に合わせて演じる舞い手に、訪れた見物客から大きな拍手が送られました。



▲徳山神楽独自の演目といわれる「五髯龍の舞」

境内が熱気に包まれる豪快な「火の舞」▶



やまびこ号のコース

【問】文化会館 ☎(59)3106

Aコース	着	地名集会所	西地名	塩郷	下泉駅	下泉原	農協茶工場	南部小学校	文沢	香町河内	小竹
	発	9:15	9:40	10:10	10:30	10:50	11:15	13:00	13:50	14:10	14:30
Bコース	着	尾呂久保	上長尾集会所	三共生コン	八中集会所	中央小学校	高郷NTT	梅高	水川		
	発	9:20	10:00	10:25	11:05	13:00	13:25	13:55	14:30		
Cコース	着	瀬平集会所	三津間集会所	久野脇集会所	平谷	下長尾集会所	高郷住宅	原山	久保尾	向井上	向井
	発	9:30	10:00	10:30	10:50	11:05	11:40	13:30	13:55	14:25	14:45
Dコース	着	崎平集会所	柳三集会所	田代	坂京	総合支所	本川根小学校	秋葉山常夜灯	富士城		
	発	9:20	9:45	10:10	10:40	11:20	13:00	13:25	14:00		
Eコース	着	桑野山	沢間区公会堂	八木	大谷区集会所	寸又峠上駐車場	寸又峡公民館	千頭西			
	発	9:30	9:55	10:30	11:00	13:00	13:25	14:15			
Fコース	着	藤川西平	子育て支援施設	藤川区事務所	小井平	青部集会所	第一小学校	徳山防災センター	正島	田野口駅	
	発	9:15	9:35	10:00	10:25	10:55	13:05	13:30	13:55	14:25	
Gコース	着	上岸集会所	前山区集会所	平栗	町文化会館	資料館やまびこ	奥泉集会所				
	発	9:30	9:55	10:40	11:15	13:30	14:10				



日・曜	健康・子育て支援などの予定 ※()は受付時間	休日当番医	各施設の予定	やまびこコース	備考
16水	いやしの里診療所 整形遠隔外来(要予約) 15:00~17:00 いやしの里診療所 一般外来 16:00~18:00			C	
17木	榛原医師会健診結果説明会(10/20開発センター受診者) 山村開発センター 13:30~15:00 いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00/14:00~17:00				
18金	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~17:00			D	
19土	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00		◆B & G 海洋セ: 夜休館		
20日		織田医院 島田市金谷上十五軒 1997 0547-45-3042	◆B & G 海洋セ: 休館 ◆文化会館: 休館		
21月	定例健康相談 生活改善センター 9:30~11:00		◆B & G 海洋セ: 休館 ◆文化会館: 休館	E	
22火	あそびの教室 さゆり幼稚園 10:00~11:30 榛原医師会健康診査 山村開発センター (13:00~14:00)				
23水		かなや眼科 島田市金谷扇町 3639 0547-45-0010	◆B & G 海洋セ: 夜休館		勤労感謝の日
24木	榛原医師会健診結果説明会(10/26徳山コミュニティ受診者) 徳山コミュニティ 13:30~15:00 いやしの里診療所 一般外来 10:00~12:00 いやしの里診療所 糖尿病・内分泌遠隔外来(要予約) 14:00~17:00		◆B & G 海洋セ: 休館 ◆文化会館: 休館		
25金	2歳・2歳6ヵ月児歯科検診 文化会館 (12:50~13:15) いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 皮膚科遠隔外来(要予約) 14:30~17:00			F	
26土	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00		◆B & G 海洋セ: 夜休館		
27日	志太榛原地域救急医療センター(内科・小児科) 11月の診療時間 診療時間 月曜~木曜日 午後7時30分~10時 金曜~日曜日 午後7時30分~翌日午前7時 ※ただし11月4日(金)、11日(金)、18日(金)、25日(金)の午後10時から翌日午前7時は小児科のみの診療です。 ☎054(644)0099	坂井医院 島田市金谷都町 10-1 0547-45-2069	◆B & G 海洋セ: 夜休館		
28月			◆B & G 海洋セ: 休館 ◆文化会館: 休館	G	
29火	地区健康相談 梅高集会所 10:00~11:30 地区健康相談 久野脇集会所 13:30~15:00				
30水	榛原医師会健診結果説明会(11/1文化会館受診者) 文化会館 13:30~15:00 いやしの里診療所 一般外来 16:00~18:00			A	

動画配信のお知らせ

広報紙の一部について、No.116号から動画配信をはじめました。動画で見ることができる記事は、下記マークが目印です。ぜひ、「かねフォン」または「町ホームページ」の「川根本町公式チャンネル」でご確認ください。

目印 ▶ 11月号は、「リバーレイド」と「赤石太鼓コンサート」の様子を動画で配信します。

動画 de 広報 かねフォンと町ホームページでも配信中!

健康カレンダー・休日当番医・施設の予定などは、予告なく変更する場合があります。確認のうえお出かけください。町議会の傍聴等のお問い合わせは議会事務局 ☎(56)2229 まで。

くらしの カレンダー 11月 2016

役場本庁

【代表電話番号】 ☎ 56-1111

1 F 税務課 ☎ 56-2223
 福祉課 ☎ 56-2224
 地域包括支援センター ☎ 56-2225
 生活健康課 ☎ 56-2222
 建設課 ☎ 56-2227
 出納室 ☎ 56-2228
 2 F 総務課 ☎ 56-2220
 企画課・情報政策課 ☎ 56-2221
 産業課 ☎ 56-2226
 3 F 議会事務局 ☎ 56-2229

総合支所ほか

【代表電話番号】 ☎ 59-3111

1 F 商工観光課 ☎ 58-7077
 管理室 ☎ 58-7073
 住民生活室 ☎ 58-7070
 福祉介護室 ☎ 58-7071
 産業建設室 ☎ 58-7076
 教育総務課 ☎ 58-2555
 生涯学習課 ☎ 58-7080
 文化会館 ☎ 59-3106
 本川根B&G海洋センター ☎ 59-3332
 山村開発センター ☎ 56-2231

各種相談・お知らせ

社会福祉協議会「よろず相談」
 11月9日(水) 9:00~11:30 文化会館
 【問】川根本町福祉センター事務所 ☎(59)2315
 川根本町中川根高齢者デイサービスセンター事務所 ☎(56)1872

行政相談
 11月16日(水) 9:00~11:30 生活改善センター
 【問】総務課 ☎(56)2220

社会福祉協議会「よろず行政相談」
 11月16日(水) 9:00~11:30 生活改善センター

精神保健福祉総合相談(精神保健、断酒など)
 11月1日(火) 中部健康福祉センター(藤枝市)13:15受付(断酒会)
 ※要予約 中部健康福祉センター福祉課 ☎054(644)9281

日・曜	健康・子育て支援などの予定 ※()は受付時間	休日当番医	各施設の予定	やまびこコース	備考
1 火	榛原医師会健康診査 文化会館 (13:00~14:00)	「いやしの里診療所」11月の診療カレンダー 診療時間 水曜日 午後4時~午後6時 木・金曜日 午前9時~午後5時 土曜日 午前9時~正午 ※診療日は水~土曜日です。詳しくは本表「くらしのカレンダー」でご確認ください。☎(59)2102			
2 水	定例乳幼児相談 山村開発センター 9:30~11:00 いやしの里診療所 臨時休診				D
3 木		平井医院 島田市金谷本町 1945 0547-46-2236	◆B & G 海洋セ: 夜休館		文化の日
4 金	いやしの里診療所 一般外来 10:00~12:00 いやしの里診療所 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~17:00		◆B & G 海洋セ: 休館 ◆文化会館: 休館	E	
5 土	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00		◆B & G 海洋セ: 夜休館		
6 日	健康まつり 役場本庁舎ロビー及び町民ギャラリー 9:30~15:00	加納医院 島田市牛尾 471-2 0547-45-3038	◆B & G 海洋セ: 夜休館		
7 月	地区健康相談 千頭西区会館 10:00~11:30 地区健康相談 桑野山会館 13:30~15:00		◆B & G 海洋セ: 休館 ◆文化会館: 休館	F	
8 火	榛原医師会健診結果説明会(10/12瀬平受診者) 瀬平集会所 9:30~11:00 榛原医師会健康診査 下長尾集会所 (13:00~14:00)	「榛原歯科医師会からのひと言アドバイス」  (むし歯Q&A) むし歯 とは? むし歯は、「むしば菌」「歯の質」「糖分」「時間」の4つの要因が重なった時にできます。むしば菌が糖から酸を作り、歯を溶かしてしまう病気です。これらを上手にコントロールしてむし歯を予防しましょう。 ☎生活健康課・健康室 (56)2222			
9 水	ふれあいママ教室 文化会館 10:00~11:30 いやしの里診療所 一般外来 16:00~18:00				G
10 木	あそびの教室 ミツ星保育園 10:00~11:30 いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 糖尿病・内分泌遠隔外来(要予約) 14:00~17:00				
11 金	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~17:00			A	
12 土	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00		◆B & G 海洋セ: 夜休館		
13 日		上長尾田澤内科医院 川根本町上長尾 915-5 0547-56-1800	◆B & G 海洋セ: 夜休館		
14 月	定例健康相談 千頭東区会館 9:30~11:00		◆B & G 海洋セ: 休館 ◆文化会館: 休館	B	
15 火	榛原医師会健康診査 下泉コミュニティ (13:00~14:00)				

▶ 休日当番医の情報はホームページでご確認ください。
 (一社) 榛原医師会 HP <http://www.haibara-med.or.jp/>

▶ 子育て支援施設 ☎(57)2231 休館日: 日、月、祝日

平成27年度 川根本町の決算状況を報告します

総務課・財政室 ☎(56)22220

川根本町の平成27年度の決算が9月定例議会で認定されました。

一般会計と6つの特別会計の1年間の決算額は、歳入総額が108億2千748万円、歳出総額が101億8千477万円となりました。

皆さんの大切な税金をもとに運営されている町政。昨年度はどれくらい収入があり、どのような目的で使用されたのか、決算の概要と財政状況をお知らせします。

◆一般会計

平成27年度の歳入総額は、80億7千55万円、歳出総額は、75億3千909万円、差し引き額が5億3千146万円となりました。

歳入の状況をみますと、自主財源が25億7千63万円【△3千479万円】31・85%、依存財源が54億9千992万円【+4億477万円】68・15%となりました。

自主財源の内訳をみますと、町税は、国有資産等所在市町村交付金の減額などにより13億6千173万円【△2千521万円】で歳入全体の16・87%となりました。繰越金は、高度情報基盤整備事業に係る県補助金を平成26年度中に収入しそのまま一般財源として平成27年度に繰り越したため、8億7千698万円【+2億5千916万円】で10・87%となりました。

依存財源の内訳として、地方交付税は、

基準財政需要額の算定額の増による普通交付税の増額により27億7千771万円【+3千360万円】で34・42%となりました。町債は、高度情報基盤整備に係る合併特別債の増額及び消防ポンプ自動車購入等に係る緊急防災・減災事業債の増額などにより、12億1千310万円【△7千40万円】で15・03%となりました。

歳出の状況を性質別にみますと、經常的経費が41億5千221万円【△1億2千255万円】55・08%、投資的経費が27億3千624万円【+7億8千889万円】36・29%、その他の経費が6億5千64万円【+4千915万円】8・63%となりました。

經常的経費の中の主なものとして、職員増などにより人件費が3・34%増の11億2千948万円【+3千651万円】14・98%。縁故債の繰上償還終了により公債費が39・14%減の6億4千239万円【△4億1千314万円】8・52%。固定資産台帳整備等業務委託や大井川鐵道トーマス関連事業経費増などにより物件費が15・57%増の12億3千89万円【+1億6千588万円】16・33%。緊急地震・津波対策基金返還金追加などにより補助費等が7・58%増の7億2千845万円【+5千133万円】9・

66%となりました。

投資的経費については、川根本町デジタル防災行政無線整備工事などが追加したものの高度情報基盤整備工事の減少などにより普通建設事業の中の補助事業費が9・17%減の9億8千484万円【△9千948万円】13・06%。川根本町若者交流センター建設工事や高度情報基盤整備事業付帯工事の施工などにより普通建設事業の中の単独事業費が91・24%増の16億3千33万円【+7億6千496万円】21・27%となりました。

今後とも、事業の優先度、緊急度を見極め、限られた財源を効果的に活用しながら、戦略的な施策展開を図ってまいります。

町税の決算額

1人当たりの税額	
町民税 (3億211万6千円)	40,860円
固定資産税 (10億191万4千円)	135,504円
軽自動車税 (2,192万4千円)	2,965円
町たばこ税 (3,023万1千円)	4,088円
入湯税 (554万5千円)	750円
合計 (13億6,173万円)	184,167円

※一般会計決算額を平成28年3月31日現在の人口7,394人で割った額です。

用語解説

☆歳入

■自主財源・依存財源

町税や施設使用料など、町が自ら収入とすることができる財源が「自主財源」。

地方交付税や国庫支出金・県支出金など、国や県から交付される財源及び借入金が「依存財源」。

■地方交付税

町の財政力に応じて国から交付されるお金。

■国庫支出金・県支出金

事業の財源として使い道が特定された国や県から交付されるお金。

■町債

事業を行うために町が国や金融機関から借りるお金。

☆歳出

■義務的経費

人件費や扶助費など、支出することが制度的に義務付けられている経費。

■扶助費

社会保障制度の一環として、児童・高齢者・障がい者・生活困窮者などへの支援に要する経費。

■公債費

過去に国や金融機関から借りたお金を返すための経費。

■物件費

施設の光熱水費や臨時職員への賃金、各種委託料などの経費。

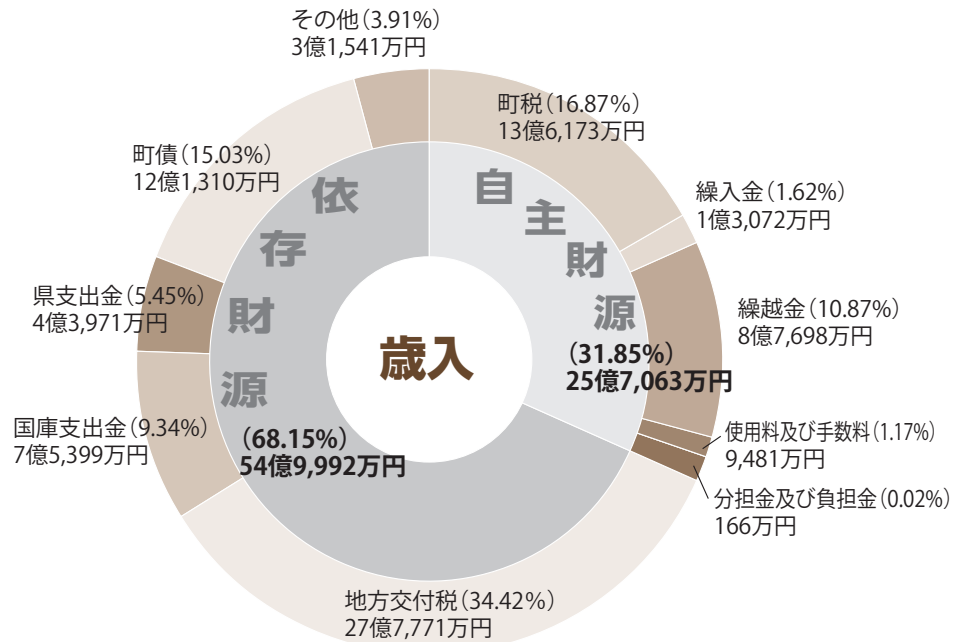
■繰出金

一般会計から特別会計へ支出する経費。

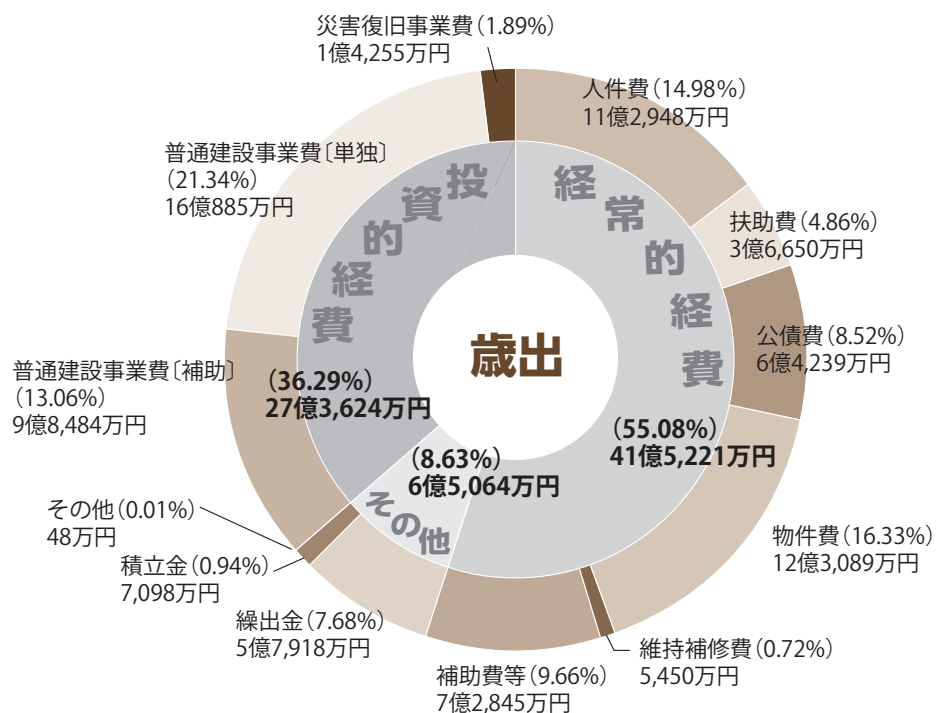
■補助費等

事務組合や各種公益団体などに対する補助金等の経費。

歳入 80億 7,055万円



歳出 75億 3,909万円



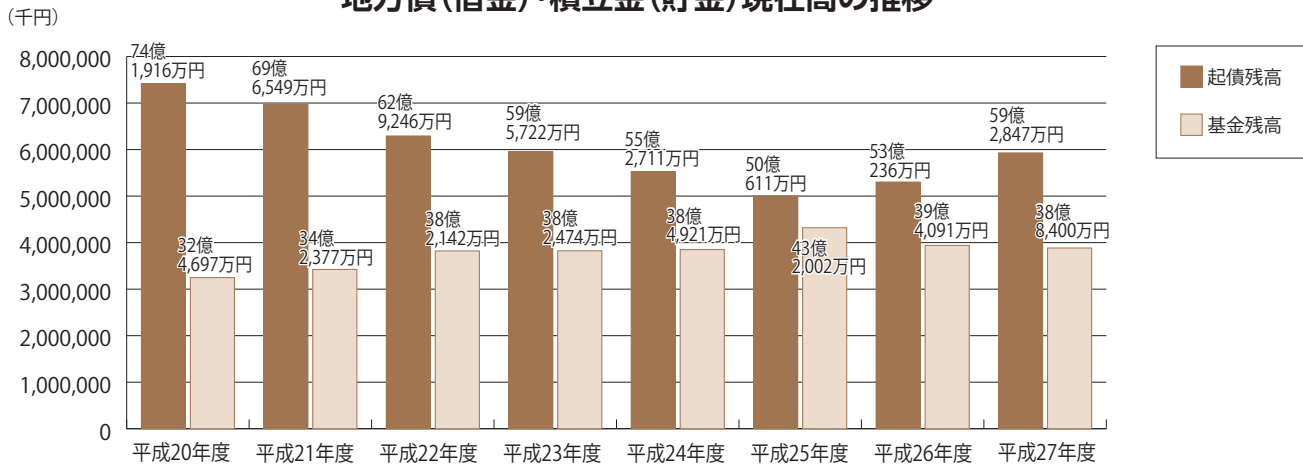
平成27年度1年間の主な使いみち

◆議会費	8,064万円	◆農林水産業費	5億3,104万円
川根本町議会関係経費に	8,064万円	農林業センターの運営費として	3,205万円
◆総務費	19億8,534万円	農業振興に	1,311万円
本庁舎・総合支所の維持管理費として	5,637万円	林道改良事業に	2億2,633万円
自治会の振興のために	3,415万円	林業振興に	1億699万円
高度情報基盤整備事業や庁舎内の情報機器等維持運営などの情報政策費として	9億8,379万円	◆商工費	3億1,761万円
広報かわねほんちょう発行など広報広聴経費として	561万円	商工業振興費として	3,958万円
町営路線バスの運行のために	3,968万円	観光事業として	9,667万円
まちづくり事業費として	852万円	音戯の郷運営費として	7,676万円
長島ダム水源地域振興のために	3,098万円	茶茗館等の運営費として	2,055万円
地籍調査事業のために	1,737万円	ウッドハウスおろくぼ運営費(指定管理委託料含む)	665万円
文化会館の運営費として	5,283万円	温泉事業特別会計への繰出金として	2,846万円
自然エネルギー活用機器設置補助など環境対策経費として	1,388万円	もりのくに運営費(指定管理委託料含む)として	1,634万円
◆民生費	12億8,851万円	◆労働費	184万円
国民健康保険事業特別会計への繰出金として	9,824万円	緊急雇用創出対策として	184万円
介護保険費(繰出金・補助金等)	1億7,804万円	◆土木費	3億5,341万円
後期高齢者医療費(繰出金・負担金等)	1億6,413万円	町営住宅の維持管理として	587万円
障がい者福祉の充実のために	2億52万円	町道や橋りょうの維持・改良事業のために	2億4,127万円
外出支援など老人福祉サービスのために	1億7,461万円	河川の改修、維持管理のために	1,494万円
保育園の運営費として	2億907万円	急傾斜地崩壊対策事業のために	1,596万円
子育て支援対策として	2,098万円	◆消防費	6億9,411万円
子ども手当として	6,812万円	常備消防事業費として	2億5,060万円
◆衛生費	6億5,742万円	消防団員の報酬や消防団の設備整備経費に	8,321万円
簡易水道事業特別会計への繰出金として	1億1,709万円	消防施設整備のために	2,600万円
飲料水供給施設の管理・整備のために	3,992万円	自主防災組織の活動助成など災害対策事業として	3億3,429万円
合併処理浄化槽補助金など環境衛生の向上のため	5,045万円	◆教育費	8億4,423万円
母子保健・予防・各種健康診断など町民の健康増進に	6,755万円	通学バスの運営費として	4,046万円
地域医療推進費(医療機器購入など)として	6,697万円	小学校の管理、教育振興のために	1億3,007万円
し尿処理のために	1億1,277万円	中学校の管理、教育振興のために	8,223万円
ごみ処理のために	1億5,916万円	生涯学習推進のための費用として	709万円
		資料館運営費として	1,011万円
		学校給食のために	7,521万円
		海洋センターの運営費として	3,989万円
		社会体育施設の整備、管理費用として	2,186万円
		◆災害復旧費	1億4,255万円
		町道、林道の災害復旧のために	1億4,255万円
		◆公債費	6億4,239万円
		町債の元利償還金として	6億4,239万円

* 過疎対策事業債など有利な資金を借入れているため約5億8,183万円が国から支援されています。

注) 決算の区分は地方財政状況調査に基づきます。

地方債(借金)・積立金(貯金) 現在高の推移



健全化判断比率及び資金不足比率の公表

健全化判断比率	川根本町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-(赤字なし)	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	-(赤字なし)	20.0%	30.0%
実質公債費比率	5.0%	25.0%	35.0%
将来負担比率	-	350.0%	

資金不足比率	川根本町	経営健全化基準
簡易水道事業会計	-(なし)	20.0%
温泉事業会計	-(なし)	

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成27年度の比率について、皆さんにお知らせします。

【実質赤字比率】
一般会計等(一般会計、いやしの里診療所会計)の赤字の大きさを示すものです。収入から支出を差し引いた額を標準財政規模(※)で割り算した数値です。

*標準財政規模とは、町が1年間に通常収入される町税や普通交付税などの一般財源です。

【連結実質赤字比率】
すべての会計(一般、国保、後期高齢、介護、簡水、温泉、診療所)における町全体の赤字の大きさを示すものです。すべての会計の赤字と黒字を合算した額を標準財政規模で割り算した数値です。

【実質公債費比率】
1年間に町が地方債の返済に負担した額の大きさを示すものです。返済額から普通交付税で国が負担してくれる額は控除されるため、実質的な持出分が算出されるものです。
年間の返済額から普通交付税での額を控除した額を標準財政規模で割り算した数値です。
※過去3カ年の平均数値を使用します。

【将来負担比率】
町が将来負担すべき額(現時点で支払いが約束されているもの)の大きさを示すものです。
負担額から普通交付税で国が負担してくれる額、町の基金などを控除した額を標準財政規模で割り算した数値です。(平成27年度は、控除額が負担額を上回ったためゼロとなりました)

【資金不足比率】
町で運営する公営企業(簡易水道事業特別会計、温泉事業特別会計)の資金不足額の事業規模に対する割合を示すものです。

【診断結果】
平成27年度決算は、昨年度同様、国で示す早期健全化基準を大きく下回っています。
これらの数値から、川根本町の財政状況は、「健全段階」にあると言えます。
今後も、将来の負担を考慮、財政の健全運営に努めていきます。

コンビニ交付サービスを開始します

町では、平成29年1月16日(月)から、全国のコンビニエンスストアで住民票の写しなどを交付するサービスを開始します。

このサービスを利用するには「マイナンバーカード(個人番号カード)」が必要です。

○町外に勤務されている方でも、最寄りのコンビニエンスストアで受け取ることができます。

○コンビニエンスストアにある多機能コピー機を使用するため、申請書の記入が不要です。

○交付手数料は役場窓口と同じ金額です。

【取扱証明書】

- ・住民票の写し(世帯全員・個人)・・・川根本町に住民票がある方
- ・印鑑証明書・・・川根本町に印鑑登録をされている方
- ・戸籍(全部事項・個人事項) 証明書・・・川根本町に本籍のある方
- ・戸籍の附票の写し・・・川根本町に本籍のある方

【取扱時間】

午前6時30分から午後11時まで
(ただし、戸籍証明書・戸籍の附票は役

場開庁日の午前9時から午後5時まで)
※12月29日から1月3日までは交付できません。

【取扱店舗】

全国のセブン・イレブン、ローソン、サークルKサンクス、ファミリーマート、およびミニストップの一部の店舗(順次拡大中)

【交付手数料】

住民票の写し、印鑑証明書、戸籍の附票の写し・・・1通300円
戸籍証明書・・・1通450円

※サービスを利用するためには、マイナンバーカード(個人番号カード)が必要です!

▼マイナンバーカードを申請するには・・・

- ①郵便による申請(申請書がない方は、役場で発行しています)
- ②スマートフォン・自宅のパソコンによる申請(申請書にある「申請書ID」が必要です。申請書がない方は、役場で発行しています)

※詳しくは、通知カード発送時に同封されている申請のご案内(冊子)をご覧ください

ください。

▼マイナンバーカードを受け取るには・・・

- マイナンバーカード交付通知書兼照会書(ハガキ)が郵送されます。
- 交付通知書に記載されている必要な書類を揃えて、交付通知書に記載されている交付場所に受取りに来ていただきます。
- 代理人による受取は、特定の条件を満たしている場合に限りです。事前にご相談ください。

▼マイナンバーカード受取時間は・・・

役場開庁日の午前8時30分から午後5時までです。

マイナンバーカードは申請から交付までに日数がかかりますので、お早目の申請をお願いします!



エコティ日記

9月24日(土)、大井川長島ダム流域連携協議会主催、エコティかわね共催で「水の恵み体感ツアー ダムで遊びダムで学ぶ」を開催しました。大井川流域住民の大切な水源地でもある長島ダムの役割と周辺地域の魅力を、体験を通じて楽しみながら理解していただくもの。当日は17名にご参加いただきました。

普段のエコティ主催のプログラムと大きく違うのは「ボランティア」を取り入れたこと。初めて聞く言葉かもしれません。ボランティア(奉仕活動)とツーリズム(観光)が融合した、新しい旅のスタイルです。ボランティア活

● 動の参加者を地域外から募集し、お手伝いしていただく。その対価として宿泊や体験などのサービスを提供するのです。

● **ま**ずはカヌー競技場周辺の草取り作業。そのあとにカヤック体験、昼食&温泉、長島ダム見学をしていただきました。川根高校カヌー一部の生徒たちがカヌーを担いで歩く階段があるのですが、いつも草が生い茂ってました。そこがたった1時間の作業で見違えるほどキレイに。参加者からは「みんなでやると充実感がある!!」「誰かの役に立てたことが嬉しい」という声。その後の体験が格別に楽しかったことは言うまでもありません。

● **イ**ベント前にお話したこと、は、「南アルプスに降る雨から大井川を通じて、山も海も人も繋がっている。普段の暮らしの中で、少しでも上流域の自然や人々の暮らしに想いを馳せてみてほしい」ということでした。草刈りやカ

● ャックなどの体験を取り入れたのは、他人事ではなく自分事として感じてもらいたかったからです。

● **水**源地である川根本町や奥大井の自然を守ることは、流域住民みんなの暮らしを守ること。川根本町民だけではなく、行政の枠を超えて流域単位で連携していく必要があります。

● **今**後も「楽しむ&学ぶ」をキーワードに啓発事業を行っていきたくです。それが川根のファンを増やすことにも繋がると思います。



大人も子どもも夢中で草刈り。「もっとやりたかった」という人もいました。



神東美希 (かんとう みき)
平成 24 年5月から川根本町エコツーリズムネットワーク事務局を担当。この4月から一般社団法人エコティかわねの事務局長としてエコツーリズムを核とした様々なまちづくり事業を展開。

一般社団法人エコティかわね
川根本町桑野山424-6
電話 : 0547-58-7000
ファクス : 0547-58-7001
E-mail: ecotkawane@gmail.com

◆川根のみきていが綴る「ブログ版 川根本町エコティ日記」 <http://eco2kawane.eshizuoka.jp/>

人権シンポジウムが開催されます

〜考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合おう〜

県中部健康福祉センター 福祉課 ☎054(644)9276

日時 12月5日(月) 午後1時から午後4時まで

会場 藤枝市生涯学習センターホール(藤枝市茶町一丁目5番5号)

主催 静岡県中部健康福祉センター 福祉課

内容 第一部 基調講演 「発達障害と生きる」
午後1時10分から午後2時10分まで
講師 村上由美氏 (言語聴覚士)

第二部 シンポジウム
午後2時25分から午後4時まで

申込先 県中部健康福祉センター 福祉課
申込方法 電話 054(644)9276
メール kichuubu-fukushi@pref.shizuoka.lg.jp
FAX 054(644)9229

申込項目 住所、氏名、電話番号、申込人数

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

〜ひとりで悩まず、相談してください〜

静岡県方法務局 人権擁護課 ☎054(25)3555

内容 夫・パートナーからの暴力や、職場でのセクシュアル・ハラスメント、ストーカーなどに困っていたら、お電話ください。

期間 11月14日(月)から20日(日)までの7日間

時間 午前8時30分から午後7時まで

電話番号 0570(07)810

主催 静岡県方法務局、静岡県人権擁護委員連合会

《茶娘ちゃんカード会》からポイント交換セールのお知らせ

ポイント交換セール

11月20日(日)から11月29日(火)

ポイントカードと裏の「引換券」を茶娘ちゃんカード会加盟店へお持ちください。

300ポイントと「引換券」1枚で500円のお買い物ができます。

文化会館からお知らせ パントマイム「みちくさんぽ」11月19日公演



国内外で活躍のシルヴプレがついに登場！男と女が繰り広げる「愛と笑いの短編集」は必見です！

【日時】11月19日（土曜日）開場 13:30 開演 14:00

【会場】川根本町文化会館ホール（全席自由）

【料金】大人 1,000 円、小中高生 500 円（未就学児：無料）
 ※お得なパスポートチケットもあります！

【出演】シルヴプレ

【プロフィール】

楽天家の柴崎岳史と天然系堀江のぞみのパントマイムユニット。1999年結成。「愛・そして男と女」が永遠のテーマで一見どこにでもいそうな男と女がその間にある愛の機微をシニカルに、ユーモラスに演じる。真摯な作品づくりで人気を集めている。フランスを中心にヨーロッパ、アジア、オセアニア等で出演している。

【問】文化会館 ☎(59)3106



第2回むつみ学級 学習会を開催しました

9月14日（水）徳山コミュニティ防災センターにおいて第2回学習会を開催し、13名の受講生が集いました。

歴史講座は小澤節子さんを講師に迎え、また、みんなで歌おうのコーナーでは、大手利公さんと仲間達の2つのコラボで楽しく学ぶことができました。



石器時代から脈々と受け継がれてきた川根本町の歴史・大井川の歴史・集落によることばの違いなど興味深い話が盛りだくさんで、受講生は多くの事を学びました。また皆が知っている懐かしい歌を、大手さんのギターに合わせて大きな声で歌い、楽しい学習会になりました。

第2回すこやか大学 学習会を開催しました

9月8日中部、9月16日北部、9月20日南部の日程で第2回学習会を開催し、計66名の人に参加しました。

第2回は寺子屋講座（講師 - 森田雅文さん）と健康体操（講師 - 青木美智子さん）を合わせて、健康をテーマに学習しました。

みんなが知っている論語・漢詩などを大きな声で素読し、講師による解説を聞き、大きな声を出すことの大切さ、また、昔を思い出して学ぶ喜びも感じられたと思います。健康体操では音楽に合わせて、普段動かさない所を動かし、体操後は体が軽くなった・柔らかくなったという声も聞かれ、体を動かすことの気持ちよさを感じました。



「引換券」



交換期間: 11月20日(日)~29日(火)
 コピー不可 茶娘ちゃんカード会

「引換券」



交換期間: 11月20日(日)~29日(火)
 コピー不可 茶娘ちゃんカード会

11月は「子供・若者育成支援強調月間」です。

子供・若者の健全な育成には、社会全体の責務として「地域の子供は地域の大人が育てる」という意識を持ち、子供・若者が積極的に社会参加・社会参画することによって社会の一員として自立し、主体的に活躍することができるよう、大人がそれぞれの立場で支援していくことが必要です。

しかし、現在の子供・若者をめぐる状況は厳しく、いじめの深刻化や不登校、後を絶たない少年非行、スマートフォンへの依存による生活の乱れや、ニート・ひきこもりなどの社会的自立の遅れ等、子供・若者を取り巻く問題は深刻かつ多様になっています。大人一人一人が地域の子供・若者に声を掛け見守る地域づくりを進め、自律性や社会性を育むボランティア活動やスポーツ・文化活動などの社会参加・社会参画活動の取組を地域全体で進めること、子供のしつけ・親子の触れ合い・家族の助け合いなど子育てのあり方を家族みんなで見直すこと等、多くの大人がそれぞれの立場で、子供・若者の健全育成のためにできることを積極的に考え、行動するきっかけにしましょう。

11月は「家庭教育を考える強調月間」です！ 家族のふれあいを深めましょう。

現在、家庭環境や社会環境の変化に伴い、家庭の教育力の低下が危惧されています。内閣府は「家族の日」「家族の週間」を定め、県教育委員会では11月を強調月間とし、家庭教育に対する意識向上を呼びかけています。

川根本町においても、子どもたちが未来に大きく羽ばたいてくれることを願い、本強調月間を推進しております。この機会に、家庭教育、子育てを支える地域や家族の大切さについて、改めて考えてみませんか？

※家族の日…11月20日(日) ※家族の週間…11月13日(日)～26日(土)

秋の紅葉接岨湖 カヌーツーリングを開催します！

11月23日(水)秋の紅葉接岨湖カヌーツーリングを開催します。奥大井接岨湖で紅葉を眺めながらカヌーをしてみませんか？詳しくは新聞折り込みまたは、川根本町ホームページをご確認下さい。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【問】本川根 B&G 海洋センター ☎(59)3332



11月の予定

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| 1日(火) ノルディックウォーキング体験教室[中川根中学校] | 20日(日) ワンタッチバレーボールの会[中川根第一小学校] |
| 6日(日) 駅伝選手激励会 | 23日(水・祝) 駅伝コース見学会 |
| 11日(金) スポーツ教室(バウンドテニス)[中川根中学校] | 25日(金) スポーツ教室(バウンドテニス)[本川根中学校] |
| 18日(金) 駅伝最終打ち合わせ会【文化会館】 | |

11月の展示

※月末および月初めは、作品の入れ替え作業により展示作品が変わる場合があります。

- | | |
|------------------------------|---------------------------|
| ○町民ギャラリー(年中無休) | ○文化会館 (休館日 — 毎週月曜日と第3日曜日) |
| ・「みんなの作品展」— 南部小・中央小・第一小のみなさん | ・文化祭作品展 |
| ・「榛原地区文化連盟作品展」 | ・税に関する作品展 |
| ・「防火ポスター入賞作品展」 | |

皆さまお誘いあわせの
うえご観覧下さい！



!! 廃業する事にしました!! 「永年愛用してきたフォークリフト、必要なくなりました」
こんな時、御一報ください。
高価買い取り致します。

買い付け部担当者：渡邊

サービスでその他廃品片づけます。

川根自動車株式会社

川根本町上長尾 869-2 ☎ 0547(56)0150

**「国が準備したセーフティネット」
安心の材料をご提供します**
(独法)中小企業基盤整備機構

【経営セーフティ共済】

取引先の突然の倒産!まさかのときの資金調達先は準備していますか?

「取引先の倒産」と「商取引の事実」の確認で迅速に貸付実行。

回収困難となった売掛金(被害額)相当の資金を調達できます(最高8千万円まで)。

当面の資金繰りに役立ち、自社と社員を守れます。

掛金は損金もしくは必要経費に算入できます。

【小規模企業共済制度】

経営者ご自身の「現役引退後の生活資金」のことをお考えですか?

将来、「廃業」「役員退任」等が生じたときに共済金を受け取れます。

現役引退後の安心した生活設計が図れます。現役引退後の安心した生活設計が図れます。

毎月3万円の掛金(年間36万円)

で、例えば課税対象所得400万円の方なら、約11万円の節税になります。

掛金は全額所得控除。

共済制度の詳細な内容は、パンフレットなどを必ずご覧ください。

【問】(独法)中小企業基盤整備機構 ☎050(5541)7171

平成 28 年度全国ひとり親世帯等調査を実施します

静岡県子ども家庭課

1 調査目的

この調査は、全国の母子世帯、父子世帯、父母のいない児童のいる世帯の生活の実態を把握し、これらの母子世帯等に対する福祉対策の充実を図るための基礎資料を得ることを目的とするものです。

2 調査対象

全国の母子世帯、父子世帯、父母のいない児童のいる世帯を対象として、平成22年国勢調査により設定された調査区から無作為に約4450調査区を抽出し、当該調査

区内の父子世帯、養育者世帯のすべてを対象とするとともに、上記4450調査区の中から無作為に抽出した2850調査区内の母子世帯のすべてを対象とします。

3 調査事項

世帯の状況、住居・仕事・子どもの状況、福祉関係の公的制度の利用状況、困っていること、相談相手など。

4 調査期日

平成28年11月1日現在の状況を調査します。

5 調査の方法

調査員が被調査世帯を訪問して調査票を手渡し、郵送により調査票の回収を行います。

6 結果の公表

集計後、平成29年10月を目途に「全国ひとり親世帯等調査結果の概要」として公表します。

【問】静岡県健康福祉部子ども未来局子ども家庭課(ひとり親支援班) ☎054(221)3309

秋の訪れを感じる「接岨湖」に遊びに来ませんか

水源地域の魅力満載のイベント

「奥大井接岨湖もみじまつり」を開催します。

日時 11月19日(土)午前10時から午後3時まで

会場と内容(小雨決行)

▼資料館やまびこ ▷秋の味覚物産市▷ミニトロッコ乗車体験(※いずれも午後2時まで)

▼長島ダム ▷接岨湖巡視船乗船体験▷長島ダム見学ツアー(※いずれも要事前申込み)

主催 長島ダム水源地域ビジョン推進会議

共催 大井川長島ダム流域連携協議会

【問・申】国土交通省長島ダム管理所

☎(59)1021(平日10:00-16:00)

川根本町の人口

平成28年10月1日現在

世帯数	2,928世帯 (-1)	出生	1人
総人口	7,333人 (-11)	死亡	9人
男性	3,569人 (-6)	転入	6人
女性	3,764人 (-5)	転出	6人

※()内は前月比、右欄は今月中の異動 ※外国人の数を含む

今月の納期

国民健康保険税 第5期分

後期高齢者医療保険料 第4期分

水道使用料 11月分

納期限は11月30日です。口座振替の人は11月30日に引き落とされます。残高の確認をお願いします。 **税務課** ☎(56)2223

毎月1回 地元で古くから伝わる民話を「語り」紹介しています。是非一度聞きに来て下さい。

1. 開催日時 平成28年11月20日(第三日曜日)

1回目 11:00 ~ 2回目 13:30 ~

2. 開催場所 茶茗館 3. 語り手 木村愛子・勝川邦子・森井勝代

(語り手は都合により変更する場合があります。)

中川根語り部の会「話楽座」(事務局/蘭田はる ☎(56)0374)



**平成28年分所得税の青色申告
決算等説明会のご案内**

島田税務署

日時:12月6日(火)
時間:午前10時から正午まで
午後1時30分から午後3時30分まで
場所:島田市金谷生きがいセンター
「夢づくり会館」2階「学習の部屋」
対象者:青色申告を選択している
個人の方
内容:決算書の書き方、e-Tax・消
費税等について
【問】島田税務署 ☎(37)3124

「静岡県民手帳」発売中です

静岡県統計協会

静岡県統計協会が発行する静岡
県民手帳(2017年版)が、今年も発
売中です。手帳には
・静岡県に関する最新の各種統計
データ
・各市町のイベント情報等のふる
さとの歳時記
・県内主要連絡先(市町役場・病
院・主要団体等)
・大規模地震への備え
などの暮らしに役立つ充実した情
報が掲載されています。詳細は下
記のとおりです。
【規格・価格】
大型判(特装版※) 700円(税込)
大型判(通常版) 700円(税込)
小型版(通常版) 600円(税込)
※特装版の装丁は富士山の写真で
す。通常版は黒色です。
【販売窓口】
県内の主要書店、セブンイレブ
ン、駿府楽市、県庁東館2階「喫茶

ぴあ〜」、静岡県統計協会など
【問】静岡県統計協会
(静岡県統計利用課内)
〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
(県庁東館6階)
☎054(221)2298
FAX 054(221)3609

**第4回ふじさんっこ
応援フェスタを開催します**

静岡県子ども未来課

子育てに役立つブースやステー
ジが盛りだくさん。親子で楽しむ
催しもいっぱいイベントです。
ぜひご来場ください。
日時:11月11日(金) 午前10時か
ら午後4時まで
会場 グランシップ 大ホール・
海(静岡市駿河区池田79-4)
内容:親子体操、工作、育児品に関
する悩み相談、育児用品のフリー
マーケットや手づくり雑貨の販売
のほか、県内ご当地キャラ大集合
など、詳しくは静岡県子育て支援
ポータルサイト「ふじさんっこ☆
子育てナビ」をご覧ください。
(URL:[http://www.fujisancco.
pref.shizuoka.jp/](http://www.fujisancco.pref.shizuoka.jp/))
【問】 静岡県健康福祉部子ども未
来課 ☎054(221)3485

暮らしなんでも無料相談

(公財)県労働者福祉基金協会

日時:月曜日から金曜日まで(祝
日・年末年始を除く)の、午前9時
から午後5時まで
内容:日常生活で起こるトラブル・
悩み・困ったことなど、どこに相談

すればいいのかわからない時など
にご利用ください。(心の悩み・消
費生活・住まい・生きがい・介護・法
律など)
【問】ライフサポートセンターしだ・は
いばら事務所
相談受付ダイヤル ☎054(646)6055

指名手配被疑者の検挙にご協力を!

島田警察署・刑事課

全国の警察から犯罪を起こして
指名手配されている被疑者や、凶
悪事件などで警察庁が指定してい
る重要指名手配被疑者は、早期に
検挙して、日常生活の安心安全を
確保する必要があります。
これらの被疑者は、殺人、強盗な
どの凶悪事件のほか、暴行、傷害、
窃盗、詐欺、横領等の事件に関して
指名手配されており、再び犯行を
行なう恐れがあります。
警察では、特に重要な犯罪の被
疑者を選定した上で、11月中に全
国警察の総力を挙げて追跡捜査を
行なうこととし、これら被疑者の
早期検挙に取り組んでいるところ
です。
この指名手配被疑者の発見に向
けた捜査活動には、皆さんのご協
力が是非とも必要です。
指名手配被疑者によく似た人を見
掛けたといった情報など、どん
なわずかなことでも結構ですの
で、警察に通報していただくよう
お願いします。
【問】島田警察署・刑事課
☎(37)0110

小売りいたします お気軽にどうぞ
町内への配達もいたします

茶 株式会社 **坂本園**

川根本町上岸 110 ☎ 0547-59-2155

墓石・燈籠・各種石材加工

藤田石材店

川根本町上長尾861-35 ☎・FAX 0547-56-1177
<http://www.citydo.com/sp/0547-56-1177>


☆11月のお得情報☆

モバイルバッテリー (ジャンプスターター) 特価!

クラス最高容量:18000mAh ジャンプスタート出力:600A サイズ:10×18×4cm
4Lガソリン車・3Lディーゼル車以下の車やPC・携帯の充電OK! 特価¥11500(税込)

農機具の購入・修理・改造など、お気軽にご相談下さい。
地域のお店だからこそ、丁寧に・迅速に対応致します。

前田機材 川根本町上長尾795-1
Tel・Fax 56-0006 IP 050-3363-2252





川根高等学校
カヌー部前部長3年 石黒 健

私たち川根高校カヌー部は、8月9日、12日の4日間、山口県で開催されたインターハイに出場してきました。私自身、2度目のインターハイだったので、緊張よりも楽しみの方が多くありました。私は、入賞を目標に厳しい練習に励んできました。特に、4人1組で競技するフォア種目は、昨年のタイムと比べても入賞を狙えるタイムだったので、これまで以上にチームに気合が入っていました。しかし、今年は全国のどのチームもレベルが高く、出場した全

ての種目で準決勝敗退で終わってしまいました。悔しい気持ちもありましたが、自分の持っている力を十分に発揮できたと思います。私は、3年間のカヌー経験で多くのことを学び、多くの方々に支えられてきました。インターハイのような大きな大会に参加できるのも、自分の力だけではなく、周りの方々のサポートがあったからです。これからも、私のカヌー生活に関わった人々への感謝を忘れずに何事にも努力していきたいです。



川根高等学校
カヌー部新部長2年 古川 友海

8月のインターハイが終わり、私が新たにカヌー部部長となりました。私が毎年、全国大会に出場している川根高等学校カヌー部の部長に就任するとは、中学生の頃にはまったく想像していませんでした。私は、昨年度に「川根留学生」として川根高校に入学しました。寮での下宿生活は、掃除や洗濯など自分でやらなければならぬことが多く、これまで自分を支えてくれたきた親のありがたさが今になって身に染みてきました。

このような川根での生活の中でもカヌー部の活動は、私にとって生活の中心となっています。入部した当初は、なかなかカヌーにも乗れず、数週間ほど春のまだ寒い水に落ち続けていました。厳しい練習の中で徐々に乗ることができるようになり、風を切って速く漕ぐカヌーの醍醐味を感じられるようになりました。2年生になった今年、インターハイや全日本選手権に出場することができました。結果は、どのレースも満足できないような結果ではありませんでしたが、今後への明確な目標ができ、さらに練習に取り組むことができそうです。これからは、部長という非常に重要な役割を担うようになったので、他の部員の模範となるように行動していきたいです。また、私たちカヌー部を日頃から支えてくださっているすべての方々に恩返しできるように頑張っていきます。



眼科患者さん無料送迎いたします。

ご近所から、当院まで送迎車にて無料送迎いたします。
ご予約は電話にてお願いします。
(当院に初めて受診される方もご利用いただけます)

島田眼科クリニック

住所：島田市栄町4-19(木材会館1F)
島田駅から徒歩1分
☎0547-37-0431
診療時間：午前8時30分～12時、
午後3時～6時
※土曜日午後は5時まで
(休診日：水曜日、日曜日、祝日)

お誕生おめでとう

地区	氏名	性別	保護者
地名	さか い 酒井 なぎさ 渚	女	佑介

♡ご結婚おめでとう♡

地区	氏名	前住所
徳山	南部 泰平	千頭
	伊藤 奈央	愛知県

おくやみ申し上げます

地区	氏名	享年	届出人
地名	藤原 哲雄	90	佐野 憲正
水川	澤本 久江	86	森田とよ子
徳山	中澤 智義	75	中澤太加矢
千頭東	山下 公治	88	山下 しほ
徳山	森岡 久恵	91	森岡賢一朗
下長尾	橋本 逸子	91	橋本 陽二
高郷	久野 仁	90	久野 ひろ
上長尾	藺田 きよ	92	藺田 貞雄
地名	中川 ため	98	中川 康史

■戸籍欄に掲載を希望されない場合は、届出時に窓口でお伝えください。

■前々月に届け出された出生・婚姻・死亡の届け出の内、本町に住所があり本町の窓口（本庁・総合支所）で受け付けた分のみ掲載しています。

生活健康課 ☎ (56) 2222

「深まりゆく秋、五感で味わって」

茶茗館で棚森さんの作品を展示中

道の駅「フォーレなかかわね茶茗館」では、9月から11月までの3カ月間、棚森貢さん(崎平区)の作品を展示しています。

棚森さんは、30年にわたって大工として培ってきた技術を生かし、趣味で創作した木工作品を文化会館や町民ギャラリーで展示したり、町の生涯学習事業「すこやか大学」で講師を務めたりしています。

作品は、ヒノキの板をカンナで薄く削って束ね、その周囲にこちら棚森さん自身が制作した水がめや前衛書を配置して、奥



9月バージョンの作品

大井の自然を表現したものです。メインとなる「ヒノキの滝」はそのままに、1カ月ごとに「模様替え」を施すことで、移りゆく晩秋の季節を演出しています。

棚森さんは「茶茗館はゆったりとした時間を過ごせる素晴らしい施設だが、町内に住んでいても利用したことのない方も多いのでは。紅葉が見事な茶席では、川根茶を一番おいしい飲み方で味わうこともできるので、作品鑑賞と合わせて五感で深まりゆく秋を楽しんでもらえたら」と笑顔で話しました。



10月バージョンの作品を眺める棚森さん。「11月は集大成の作品にします。ご期待ください」と話しました。

一 大村 朱澄 選手 (田代区出身)

速報 2016 いわて国体で
2冠達成!
(成年女子スプリント・カヤックシングル)
200㍴・500㍴)

◇次号で「喜びの声」をお伝えする予定です。

編集幸記
▼リバーレイドを「エシカル・スポーツ」と表現する横田さん。エシカルとは「倫理的(この場合は環境に配慮した)」という意味で、例えば設定時間ぴったりでのゴールを目指す自動車レースでは、燃費を抑制し環境への負荷を軽減する「平均速度での走行」を身に付けることにもつながる。競技の楽しさに、環境への配慮というプラスアルファ。スポーツも進化し続ける。梶山雄紀



日本経済新聞の鉄道橋ランキングで
レインボーブリッジが2位に!

9月17日付けの日本経済新聞朝刊に掲載された「見て」「乗って」「撮影して」楽しい鉄道橋ランキングで、接岨湖にかかるレインボーブリッジが、見事2位に輝きました。

このランキングは、鉄道関係の雑誌編集者や鉄道写真家などの専門家が、全国の鉄道橋のうち乗っても見ても楽しめるものとして30カ所を選定し、さらに橋の美しさや周辺環境なども加味して順位付けしたものです。
レインボーブリッジは、1位の「瀬戸大橋」(岡山県・香川県)に続いて、歩いて橋を渡れることや接岨湖を含めた景観などが選定者から好評を集めました。

鹿角靈芝エキスドリンク「スーパー宝輪」
健康維持に関わりがあると言われている「β-D-グルカン」たっぷりドリンク!
鹿角靈芝で始めよう!健康生活習慣
~100歳まで元気でキレイに楽しく生きよう~
クレス薬品株式会社
〒510-0837三重県四日市市西松本町10-32
TEL.059-350-2468 FAX.059-352-8785
www.cress-yakuhin.co.jp

たむら わたる
地域おこし協力隊 田村 渉 の
ツキイチ活動日誌 ~Vol.3~

都市部から地方へ移り住み、地域課題の解決やさらなる活性化のために活動する「地域おこし協力隊」。1カ月に1度(=ツキイチ)、日頃の活動の様子を皆さんにお伝えします。

地域おこし協力隊は副業可能なので、アルバイトを始めました。千頭温泉旬と南アルプス山岳図書館です。学生時代のように楽しいですね。どちらも繁忙日の月1~2回程度ですが、お近くに来た際には、ぜひお立ち寄りください！

写真は、かつて北海道を走っていた「急行はまなす」の客車です。大井川鐵道沿線で草刈りの手伝いをした際に撮らせてもらいました。自分自身も乗ったことがあるので、思い入れがあります。



前田製函所さんで茶箱製作の見学

乾燥→反りを無くす→カット→接合→組み立て→トタン付け→目張りの全て手作りの工程を拝見させていただきました。

木材の微妙に異なる質の判断や木の反りや隙間を作らないなど、そのわずかな感覚が職人の技術と言え、全て昔ながらの手作りで続いています。インテリア茶箱など世界中に広まる可能性を秘めているもので、なんとか次世代に継承していくような仕組みが何かないかと思ったところです。

大井川源流を学ぶ視察会

9月28・29日の1泊2日で大井川のダム、地形などを見学しながら二軒小屋までのツアーです。立ち寄り場所の18カ所に加え、バス内での小澤節子先生のガイドは盛りだくさんで大変勉強になりました。「二軒小屋ロッジ」は超山奥とは思えないほどの施設とサービスで、個人的に何度も足を運んでみたい場所です。この内容をブログにしようとしたところ、書きたいことがあり過ぎたため、大井川特集の連載ブログを始めました。ぜひこちらも見ていただければと思います。



削り馬製作

削り馬とは、写真のように座って足でペダルを踏むことによって、木を固定して削る道具のことです。欧米では昔から木工芸に使われてきました。この削り馬は、築100年以上の家屋に使われていたヒノキ材です。つまり、この木が生えていたのは江戸時代という大変貴重な材で、松本匠先生の技によって生き返りました。

11月の産業文化祭、ふるさと祭りにて出店予定です。生木を削る楽しさを味わってみませんか？

今月のまとめ

9月は地域の有識者のみなさまとお話することが多く、大変勉強になりましたが、受け継ぐ人や体制が不足していると感じました。こういった知識や技術を結集すれば、町おこしにつながりと思いますので、私が少しでもお手伝いできるよう頑張ってまいります！

たむら・わたる / 焼津市出身。首都圏の地図製作会社にて地図や観光情報データベースの開発業務などを担当。その後、北海道にて自然体験プログラムやエコツアー、環境保全活動などの企画・運用の研修を経験。趣味は登山・スキー・旅行・将棋・麻雀。

ブログも更新中！

川根本町地域おこし協力隊

検索

